

戦前から戦後の人々の暮らしを感じる 体験型ミュージアム

STAYSTOP



第二回目の原子爆弾が長崎の港都へ、比類なき戦禍を振り撒いたのだ。
古き港都の長崎！ 鎮西の雄都長崎は、斯くて、数十万の生霊と共に、夢と、輝かしき傳統の華を、滅した。
「あれは小倉に投擲する豫定であったが天候の都合で」
先般、こんな記事が新聞紙上で發表された、我々身に栗を生ずる思ひがした。
**救われた小倉！
氣の毒な長崎！**
敗戦の今日我々は改めて兩者を比較して見よう。不幸、それは紙一重の差で起ることは云へ、戦災を知世界史上に特記される迄のうらめめした長崎市のその差違が大いさではないか？
私共は、代りになった長崎市民の上に、萬料の所に、同情と隣保相扶の赤誠を以て復興協力に熱意を示立つの再出發意識を振起し、祖國新建設の魁と、
昭和廿年八月九日！
それは軍都として誇つた對建の小倉が地表から消えて、
そして八月十五日！
平和と文化の新日本に、更生する過去の歴史の跡のまよ、新たな生命を芽生えた、新興小倉の息だ。鐵片と熱火との洗滌に特い、小倉市の恵まれたや長崎のそれに比して、何と多様な條件であらう、感激は凡化する。私達は、小倉建設の苦難に於て、『八月九日を忘るな！』
をモットーとし、肝に銘じて、希望の明日へ奮起が。
昭和廿一年九月八日
小倉市長 濱田



北九州市
平和のまちミュージアム

■所在地
福岡県北九州市小倉北区内4番10号

■開館時間
9時30分～18時（入館は17時30分まで）

■休館日
月曜日（祝日の場合は次の平日）、年末年始

■入館料
一般 200円
中学生・高校生 100円
小学生 50円
※有料のお客様30名以上 団体割引あり

■お問い合わせ
TEL 093-5929300

過去から学び、未来つくるのは、現在を生きる「私たち」

昭和の戦争において、北九州は八幡の大空襲をはじめ、計13回空襲を受けました。また、このミュージアムが建つ地にあった“小倉陸軍造兵廠”は、長崎に投下された原子爆弾の第一目標でした。

戦後80年が経過し、戦争に伴う悲惨な体験や生活を知らない世代がほとんどとなる中、わたしたちは今こそ、想像力を働かせ、過去の戦争を自分事としてとらえ直し、語り継ぐべきではないでしょうか。

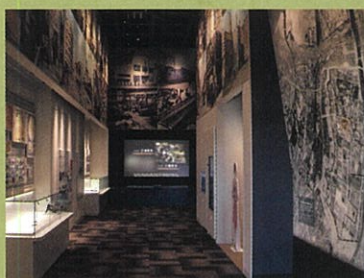
当ミュージアムの展示を通して、戦争の悲惨さ、平和の大切さ、命の尊さについて、改めて考えていただけると幸いです。

北九州市平和のまちミュージアム

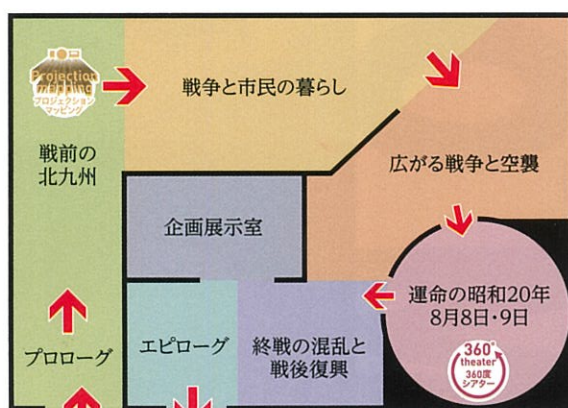


戦前の北九州

旧5市の特色や、活気のあった市民の暮らし、戦前の北九州の繁栄や小倉と軍の関わりを紹介しています。小倉陸軍造兵廠をリアルに再現するプロジェクションマッピングは必見です。



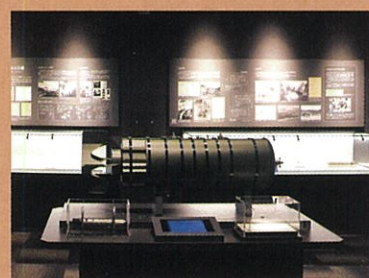
フロアマップ



多くの実物資料と、最新の映像・音響技術を活用し、記憶に残る展示を行います。
(見学所要時間40~60分)

戦争と市民の暮らし

当時の家庭の暮らしを再現した部屋や、子どもたちの生活などがわかる実物資料の展示は、日々の暮らしが戦争と隣り合わせにあったことを実感させます。小倉陸軍造兵廠で学徒が製造に携わっていた風船爆弾の7分の1スケール模型も展示しています。



広がる戦争と空襲

北九州地域のB-29による本土初空襲から八幡大空襲まで空襲にまつわる写真、資料などを展示しています。焼夷弾の実物大模型は手に持って重さを体感できます。

運命の昭和20年8月8日・9日

ダイナミックな360度シアター。昭和20年8月8日の八幡大空襲、翌9日原爆を搭載した爆撃機が小倉上空に飛来した後、長崎に向かった出来事を、今までにない臨場感で追体験することができます(一部時間、「北九州の戦跡～忘れてはならない歴史の語り部～」を上映)。

※展示や設備は予告なく変更することがあります。



アクセス

- JRをご利用の方 JR「西小倉駅」下車徒歩約10分
 - バスをご利用の方 西鉄バス「市立中央図書館・文学館前」下車徒歩約1分
 - 車をご利用の方 北九州都市高速道路「勝山IC」より車で約2分
- 当館専用の駐車場はございません。隣接する市営駐車場等をご利用ください。

北九州市平和のまちミュージアム
公式サイト



北九州市平和のまちミュージアム 公式アカウント
LINE 公式アカウント
LINEお友だち登録はこちら▶

